

## 令和元年度酒々井町教育委員会 9月定例会議 議事録

開催日 令和元年9月27日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	大塚 益子		
出席職員	教 育 次 長	福田 良二	学校教育課長	吉村 忠広
	こども課長	七夕 夕美子	中央公民館長	鈴木 潤一
	生涯学習課長	鶴澤 勝己	プリミエール酒々井館長	渡辺 幸夫
	学校給食センター所長	増渕 和江		
	こども課副主幹(書記)	伊藤 雄三		

1 開会時刻 14:00

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 報 告

報告第1号 酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の開館について

報告第2号 行政報告について

報告第3号 令和元年度9月補正予算の議決について

4 次回会議の予定 10月25日(金)午後2時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:27

## 議 事 録

### 1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、令和元年度酒々井町教育委員会 9 月定例会議を開会します。  
議事に入る前にご報告をさせていただきます。

過日行われました町議会 9 月定例会におきまして、議会の同意を得まして、町長からの任命により林洋子委員が再任されました。誠にめでとうございます。それでは、林委員からご挨拶をお願いします。

林委員

改めまして、こんにちは。先程、町長から辞令を頂戴しました。4 年間を振り返ってみますと、あっという間に時が過ぎ、何もしてこなかったと反省しております。

これから先、教育長もふるさと意識を高めるための学校行事等を沢山催しておりますので、学校教育・社会教育の両面で何かできればと考えております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

木村教育長

ありがとうございました。

---

### 2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は、村重委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

---

### 3 議 題

木村教育長

これから議題に入ります。本日の議事は、報告 2 件としておりましたが、報告第 3 号として、「令和元年度 9 月補正予算の議決について」を追加したいと存じます。これにご異議ございませんか。

(異議なし)

木村教育長

ご異議ありませんので、報告第 3 号を追加することに決定しました。

次に、本日の議事につきましては、非公開とすべき部分はありませんので、すべて公開いたします。あらかじめご了承ください。

それでは、初めに報告第 1 号「酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の開館について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長  
鈴木中央公民館長

報告第1号「酒々井町立公民館管理規則に基づく休館日の開館について」

酒々井町立公民館管理規則第4条の規定による休館日を下記のとおり開館することとしたので報告します。

1番目として、令和元年11月3日（日）、文化の日でございます。2番目として、令和元年11月4日（月）、文化の日の振替休日で、理由としては、文化祭開催のためでございます。3番目として、令和元年11月23日（土）、勤労感謝の日で、ふるさとまつりの農産物共進会のために開館しようとするものでございます。

説明は以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見、ご質問等はございませんか。

（質問、意見等なし）

木村教育長

それでは、ご意見、ご質問等ないようですので、「報告第1号」を終わります。

次に、報告第2号「行政報告について」を議題とします。

はじめに、私からご報告します。

はじめに、9日（月）朝5時頃に通過しました台風15号関係についてご報告いたします。

町内小中学校の被害と対応ですが、別添資料1をご覧ください。倒木・枝葉の飛散が大変目立ちました。施設設備の損壊としては、窓などのガラスの破損や屋根のはがれ、門扉の破損、倒木に伴う施設の破損、雨の侵入による教室等の水たまり、雨漏りなどです。9日から教職員や教育委員会職員で撤去作業をしましたが、業者でなければできないような修理や撤去については工事や撤去を発注したり、見積を依頼しました。速やかな原状復帰に努めているところです。

学校運営の状況ですが、概要をまとめた資料2をご覧ください。9日はすべての学校を休校としました。休校や午前日課とした主な理由は停電とそれに伴う給食の停止です。10日以降については停電からの復旧時間や通学方法など、状況が学校によって違うことから、学校運営の態様は異なりました。児童生徒の健康状態ですが、負傷者はいませんが、自宅の停電で冷房が効かず体調を崩した子が数人いました。

給食センターについては、9日から停電が続き給食を休止しましたが、11日朝4時頃に復旧したため、午前10時に「12日から再開」の判断をし、各学校に連絡しました。

保育園ですが、施設等の被害もありましたが、運営状況についてのみ申し上げます。岩橋保育園は9日9時10分まで停電で給食も不可能なため休園しましたが、10日から通常保育に復帰しました。中央保育園は、保育室などの一部が10日に停電から復旧したものの、完全復旧は14日夕方でした。このため10日から14日までは岩橋保育園を間借りして保育しました。

「あいあい」は、9日朝9時には通電していたことから概ね通常どおり運営しました。

公民館、プリミエールにつきましては被害もなく、通常どおり運営しております。なお、生涯学習課が所管する施設及び文化財の被害状況等の概要を資料3に記載しました

のでご覧いただきたいと思います。

いずれにいたしましても速やかな原状復帰が望まれるところですが、修繕等の見積を業者さんに依頼しても業者さんもてんやわんやの状況で見積徴収もままならないところもありますので、それ相当の時間を要するものと思っています。

以上で台風15号関連の報告を終わりいたします。

次に、8月24日に大阪で開催されました第46回全日本中学校陸上競技選手権大会についてですが、酒々井中学校2年生で女子砲丸投げに出場したオボルディさんは予選を突破し、決勝で9位でした。あと一步で入賞を逃しましたが、来年の活躍を大いに期待したいと思います。

次に、9月1日に中央台公園で行われました「ふれあい相撲しすい場所」について報告いたします。これは町内の「大相撲を愛する会」が主催したもので、この日は山響部屋から北播磨さん、龍野湖さん、太田さんの3力士、十両格行司の木村勘九郎さん、呼び出しの大將が招かれました。プログラムは、相撲体操、呼び出しさんによる太鼓の実演、力士による稽古の実演と進み、メインのこども達が力士に挑む相撲体験となりました。こども達を軽々と高々と持ち上げるたびに大きな歓声が沸き、5人がかりでもびくともしないことに笑いが起こるなど、大変盛り上がり、また力士の強さに圧倒されていました。その後のふれあいタイムやちゃんこを食し、全員満足の様子でした。このふれあい相撲は来年、再来年と続くそうです。

次に、10日の教育委員会評価委員会につきまして報告いたします。当日は台風15号により庁舎が停電していたため、公民館で行いました。町のほとんどが停電の中、評価委員の皆様のご理解ご協力をいただきまして開催させていただきました。今回は令和元年度の教育施策について委員の皆様にご審議いただきました。事務局が資料4に赤字で記載してあります事業についてご説明したあと質疑となりました。質疑では質問はありましたが、意見要望はありませんでした。

最後に、23日に行われました町長杯少年野球大会について報告いたします。前日の雨で開催が危ぶまれましたが、早朝からの関係者の必死のグラウンド整備で予定どおり開催できました。大会には16チームが参加、酒々井町からはビッグアローズとジャガーズが出場しました。入場行進では行進曲が流れないトラブルとなりましたが、どのチームも大きなかけ声を出して元気いっぱいの行進を披露してくれました。なお、ビッグアローズですが、当チームは8月17日に行われた、1都3県の優勝チームが争う関東少年野球大会ジュニアの部、これは5年生以下ですが、優勝したそうです。チーム創設以来の初優勝とのこと、誠にめでたうございます。

私からは以上です。続いて、各委員の皆様からご発言いただきたいと思います。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

私からは、夏休み期間中に行われたオーストラリア国際交流派遣事業結団式及び解団式について報告いたします。オーストラリアへの交流事業は回を重ねて今年で8回目になるそうですが、令和元年度参加生徒は2年生男子10名、3年生男子が1名、女子に至っては2年生、3年生が1人ずつ計13名の参加者ということで募集人数に達しませ

んでした。参加が少ない理由として、第1に、2～3年生が主力となる中学校総合体育大会の開催に向けた夏休み中の部活動に専念したいという点、第2に、3年生は高校受験も控え、夏休み期間を有効に活用したいという点、第3に、外国人との会話や生活にも不安がある点などが考えられます。今回参加の3年生のお母さんからの話では、吹奏楽部に所属しており、猛練習により千葉県コンクールで見事金賞となりました。関東大会に出場となりましたが、関東大会でも金賞となると全国大会に出場できることになり、交流事業と日程が重なるため、オーストラリア行きはキャンセルしなければならず派遣を勧めたご両親共々相当悩まれたそうです。関東大会の結果は銀賞となり全国大会の代表とならず、心置きなくオーストラリアへ行きました。現地では酒々井中学校の生徒を受け入れていただき、ホストファミリー宅に滞在しました。家族みんなで大切にされた体験は一生の思い出となり、もう一度訪問したいと言っているそうです。

結団式においては各自が目標意識・テーマを持ち発表され、解団式では建築物、交通機関、食文化、学校やホストファミリーにおける交流状況等、明瞭に、立派な態度で報告されました。今回は13人の参加でしたが、皆さんそれぞれ貴重な体験をされた結果、一回り成長し、物事に自信を持ってこれからも行動されることと思います。今後は英語をもっと好きになり自分のものとし、外国文化に興味を持ち、1人でも多くグローバルな人間に成長してほしいと思います。

次に、9月6日に開催された印教連教育長職務代理者会議に出席しました。各市町は教育施策の中で、学校教育における英語力向上を挙げていますが、国際交流事業は栄町で地元工場企業の日本食研さんの支援によりオーストラリアとの交流事業、また白井市でも隔年でオーストラリアとの交流事業をされているようです。他の市では国際交流事業は施策に記載されていませんでした。改めて酒々井町におけるオーストラリア、ドイツ2か国の国際交流派遣事業は素晴らしいことと思います。生徒の皆さんはこの絶好の機会を是非とも活用し、一回りも二回りも大きく成長していただきたいと思います。以上で報告を終わります。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

北海道陸別町児童交流事業の結団式及び解団式に参加させていただきましたので、報告します。8月21日～8月23日までの2泊3日の日程で、20名の6年生の児童が参加されました。出発時に、子ども達が乗っていたバスがパンクするという思わぬハプニングに見舞われ、女満別空港に到着の遅れが生じたと言いましたが、3日間の日程の中で、全ての事業を実施できたことに安堵しました。お子様達の報告を聞き、いつもながらですが、陸別町の皆様方、町長さん、教育長さん、そして陸別小学校の校長先生をはじめ全校児童の皆さんに大歓迎を受け交流できたことは、とても良かったと思えました。交流を楽しんでいる姿がビデオ等からも伝わってきました。お子様達は事前学習で酒々井の良さを学び現地で披露したことは、今後の生活に活かされることと思えました。ご指導いただいた方々に感謝しています。

一方で、お子様達の報告の仕方に、少し物見遊山的なところがありました。児童同士の交流に視点をおくとさらに良かったと思えました。また、解団式で保護者にも聞いて

いただけると、より多くの方々に交流の意義が伝わると思いました。以上です。

大塚委員

はい、議長

木村教育長

大塚委員

大塚委員

9月7日に開催された酒々井中学校の体育祭に行ってみりましたのでご報告いたします。「秋晴れ」というより残暑厳しい中、生徒達の勇ましい掛け声での全体行動、「押忍」という返事に当初違和感を覚えました。しかし、それにより夏休み明け1週間でのように体育祭が開けるのだとも思い直しました。また、最近の子ども達は、気をつけ、休め等の基本的な動きが苦手なので、中学校できちんとしたものを身につけさせるのは大切なことだと思いました。障害走では、大きな用具は、全学年で共有していました。それ以外のところで各学年の特徴があり、3年生は、「進路を決めろ！受験生の戦い」という競技名でクイズがコースの一つにあり、間違えるとスクワットを3回しなければなりません。「今度の問題は？」、「果たして正解は？」とはらはらし、会場を盛り上げていました。

集団体操では、基本的な動きから始まり、最後は学級毎に整列し、シャッタータイムを取り入れる保護者サービスもありました。体育祭も随分様変わりをしているのだなと感心しました。

合間にグラウンドを見せていただきました。広くて子ども達の活動スペースが沢山ありますが、その分整備が大変だと思いました。土埃防止のグリーンサンドを先生方が自ら敷き詰める作業を下されると聞きありがたく思います。しかし効果を生むにはまだ量が足りなそうでしたので、先生方の協力のある今がチャンスかなと思いました。以上です。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私は9月21日（土）に行われた酒々井小学校運動会について報告いたします。天気は10時頃から雨の予報でしたが、子ども達の日頃の行いが良いのか、最後まで雨に降られることなく全種目を終えることができました。

まず、開会式の選手宣誓の小学1年生2名のうち、女の子が私の住む団地の近所の女の子で普段から声をかけ親しくしている子でしたので、うまく言えるか自分の子の様に心配してしまいましたが、うまく言えていました。うちの団地は小さいこともあり、地域で子どもを育てるということが比較的上手くできている方で、地域の子供達頑張っている姿を見ると嬉しくなります。

開会式の話に戻しますが、開会式の諸注意で今時だなと思ったのが、「スマートフォン等で撮った動画をSNS等にアップロードしないで下さい。」ということでした。一昔前には聞かれなかったことで、私は秋分の日にはツイッターとYOUTUBEのネットパトロールをしましたが、アップロードされていませんでした。改めて、この場を借りまして保護者の方に動画をSNSにアップロードしない様お願い申し上げます。

プログラムNO. 1の応援合戦は、どちらも甲乙つけられない程、熱のこもった応援ができておりました。結果は、赤組が勝ちました。プログラムNO. 4の「みんなでかけっこ ラン♪ラン♪ RUN」。これは、1年生の50m徒競走ですが、スタート地点を見て真っ先に思ったのは、1学年の生徒数の少なさでした。改めて少子高齢化を実感するとともに寂しさを覚えました。

プログラムNO. 8のPTAリレーでは、毎年PTA対教員チームの戦いが見ものですが、今年は教員チームのスタートにいきなり猪鼻校長が出場し懸命な走りをしましたが、6位でバトンタッチするころには1位とはものすごい大差ができておりました。PTAのお父さんお母さんの日ごろの運動不足もあり、転倒者続出でした。結果教員チームは猛烈な追い上げもあり2位でゴールしました。見事です。この展開を予想して選抜したのかどうかを聞きたくなりました。

プログラムNO. 16のしすい五輪パプリカは子ども達が五輪カラーの5色のTシャツと手袋をまとい、東京五輪を来年に控え流行っているNHK2020の応援ソング、フーリンのパプリカの曲に合わせ踊っておりました。沢山の練習を重ねたことが、揃った振りから伝わってきました。午前中最後のふれあい種目「えがおのきずな」ですが異学年交流の要素があり、良い種目だったと思います。

何年前から酒々井音頭が無くなってしまったのか記憶しておりませんが、寂しさを覚えました。昭和50年代から町おこしで踊られている酒々井音頭ですが、酒々井音頭を知らない子ども達にならないよう、何かの機会に教えてあげてください。よろしくお願ひします。今年も子ども達の元気な姿を見ることができました。

今年度の運動会のスローガンは「めざすは、令和初勝利 新たな時代を かけぬけろ」でしたが、どの子も先生もPTAの方々も一生懸命駆け抜けておりました。台風15号の爪痕が学校内に見受けられ、練習時間が少ない中、良く出来ていたと思います。令和最初にふさわしい運動会であったと思います。日々のお忙しい業務の中、今年もアイデア一杯のプログラムを作り、日々の練習・指導していただいた先生方、ありがとうございました。最後にこの場をお借りしましてPTAの方々のサポートに感謝申し上げます。以上です。

木村教育長

今、酒々井小学校の運動会と酒々井中学校の体育祭についての報告がありましたが、大室台小学校の運動会は、ご存知のとおり春に行われました。グラウンドの改修が夏休み中に始まりましたが、まもなく終わるとのことです。もし機会がありましたら、見ていただければと思います。私も昨日小中教委に出席した際グラウンドを拝見しましたが、完成前にも関わらず、見違えるように良くなっておりました。

それでは、続きまして、事務局から報告いたします。

はじめに教育次長より報告をお願いいたします。

福田教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

福田教育次長

私からは、9月3日から25日まで町議会9月定例会が開催されましたので、その概要を報告します。9月定例議会は、平成30年度の決算審査が含まれるため会期が23

日間と長期間になっております。

教育委員会関係の提出議案の一般会計補正予算の議決結果については、この後、報告第3号で担当課長から報告を申し上げます。

また、林委員の教育委員選任同意の議案につきましては、全員賛成で可決されました。

それでは、一般会計補正予算の審議経過等についてご報告いたします。9月6日に開催された教育民生常任委員会において委員会担当分野について審議され、全員賛成で可決すべきものと決しました。審議の中で、教育費に関する質疑や意見につきましては、校務支援システムの導入や本佐倉城跡入口広場のトイレ・管理詰所建設工事に関して詳細説明をもとめる質疑がありました。また、長野原町児童交流事業として、酒々井町へ長野原町の児童を招待することも検討してほしいという意見がありました。

続いて、9月12日と13日に一般質問が行われる予定でしたが、台風による停電の影響により日程が変更され、9月24日と25日に一般質問が行われました。

教育委員会に関連するものとして、5名の議員から質問がありましたので、その概要を申し上げます。

はじめに、株式会社ヤマロクとの裁判の経過について2人の議員から質問がありましたが、先月の定例教委、報告第1号で報告した8月以降の弁論準備手続きの概要並びに次の弁論準備手続きは、10月16日に行われる旨を答弁しました。

続いて、学校施設に関する質問が2人の議員からあり、酒々井中学校の体育館屋根の改修に関するスケジュールについては、実施設計が完成する来年2月以降に工事に入りたい旨を答弁しました。

また、中学校体育館へのエアコン設置については、財源などを含めて工事方法など引き続き検討が必要であるとお答えしました。

次に、テニスコート整備の見通しについては、財源の見通しがつき次第、速やかに工事を実施したいとお答えしました。

さらに、グラウンド整備に関し議会に示してある計画図面どおりに事業を実施するののかという質問があり、平成29年に作成した基本設計書に基づいて整備を進める考えである旨を答弁しました。

続きまして、学校教育に関する質問が3人の議員からありました。初めに働き方改革に関して、教職員の時間外労働や有給休暇取得に関する質問があり、教職員の勤務の特殊性から月45時間を超えているのが実情であり、有給休暇については、今年4月から8月末で取得率が3校で約18パーセントである旨を答弁しました。

次に、児童・生徒の学力の現状について質問があり、全国学力テストの結果については、小学校では県平均と比較して、国語がやや上回り、算数がほぼ同程度、中学校では、国語、数学、英語ともに、やや上回るという結果であった旨を答弁しました。また、昨年の学力テストの結果からどのような取組みをしてきたのかという質問には、「学力向上」を最重要課題として、スクールサポート指導員などの多くの人的環境整備、国際交流事業やパワーアップE事業等による英語力の向上に努めるとともに、家庭学習の習慣化を図るための手引書、ガイドブックの発行やこども青樹堂や地域未来塾による学力向上支援を行っている旨を答弁しました。

次に、学校給食費の50%軽減を要望する質問がありましたが、第3子以降の無償化を実施しており、現時点では50%軽減の実施は考えていないとお答えしました。

さらに、色覚障害のある児童生徒の把握と色覚チョークの導入の検討について質問が



あり、色覚障害のある児童は7名、生徒は2名という現状をお答えし、中学校ではすでに色覚チョークを使用しており、小学校についても試しに使用して有効であれば、その使用を勧めていきたいと答弁しました。

続きまして、9月18日には教育費に関する決算審査特別委員会が行われ、委員から質疑、要望等が出され、21日の決算審査特別委員会の総括において、委員長からそれらを委員の意見、要望事項として取りまとめたものの報告がありました。

教育委員会関連では、1点の要望事項があり、小学生、中学生を対象とした海外派遣事業（ドイツ・オーストラリア）、県外派遣事業（北海道陸別町・群馬県長野原町）については、教育の機会均等、目的効果から事業の再検討をされたい、という内容の意見でした。

なお、平成30年度決算は議会最終日に採決され、賛成多数で認定すべきものと決しました。以上が9月議会に関する報告です。

続きまして、1件ご報告をいたします。

去る9月4日付けで文部科学省から県教育委員会を通じて通知があり、木村教育長が「地方教育行政功労者表彰」を受章することになりました。この表彰は、全国規模の表彰でございます。全国の市町村教育委員会から百数十名が表彰を受けるといふ、たいへん名誉ある表彰でございます。なお、表彰式は、10月10日（木）に文部科学省において行われる予定です。おめでとうございます。

（拍手）

木村教育長

続いて、こども課から順に報告願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

（報告）

吉村学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

吉村学校教育課長

（報告）

鵜澤生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鵜澤生涯学習課長

（報告）

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長  
鈴木中央公民館長

(報 告)

増渕学校給食センター所長  
はい、議長  
木村教育長  
学校給食センター所長  
増渕学校給食センター所長

(報 告)

渡辺プリミエール酒々井館長  
はい、議長  
木村教育長  
プリミエール酒々井館長  
渡辺プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長  
教育委員の皆さん、そして事務局から行政報告がございました。  
これから質疑に入ります。ご意見、ご質問はございませんか。

林委員  
はい、議長  
木村教育長  
林委員  
林委員

中央公民館で台風15号の避難所を開設していただき、町民の皆さんは安全なところにいられて安心したと思いますが、何人くらいの方々が避難されてきたのでしょうか。

鈴木中央公民館長  
はい、議長  
木村教育長  
中央公民館長  
鈴木中央公民館長

総務課から避難者の情報をいただいております。9月8日(日)が4名、9月9日(月)が90名、9月10日(火)が117名、9月11日(水)が8名、9月12日(木)が2名、9月13日(金)に避難者がいなくなったため、一旦避難所を閉鎖しております。

その後の日曜日に大雨が降りましたので、自主避難所として再度開設しております。

9月15日(日)に避難者が5名いらっしゃいましたが、9月16日(月)には避難者全員が帰られましたので、同日17時に避難所を閉鎖しております。以上でございます。

林委員  
はい、議長  
木村教育長  
林委員  
林委員

ピーク時には100名を超える大勢の方々が避難し、職員の方々は大変だったと思いますが、町民はとても安心したと思います。ありがとうございました。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

台風15号に関連しまして、上岩橋の地域は停電が2日間あり、猛暑の中で苦劳しましたが、中央公民館では停電がなかったということですか。

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

鈴木中央公民館長

9日には電気が通り、その後避難所として不自由なく開設できました。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

上岩橋地区では9日の明け方に停電した訳ですが、公民館では、少しの間だけ停電があったということですか。

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

鈴木中央公民館長

9日の9時過ぎには電気が復旧したと聞いております。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

2日間の猛暑の中で、私も冷蔵庫の中の食料品が被害を受けました。給食センターも2日間停電があったとお聞きしましたが、食物への影響はありましたか。

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

一部の食材については、前日納品の物もありますが、土日をまたぐ場合は、月曜日の朝に納品を予定しているということもあり、給食センター内では、9日に使用する食材

に被害はありませんでした。また、調味料類が冷蔵庫の中に入れていましたが、開封した物以外は大丈夫でした。11日未明に通電しましたが、冷蔵庫の温度等も前日の夕方にはさほど上がっていなかったため、調味料等の被害もありませんでした。

ただ、学校給食用のご飯につきましては、委託炊飯している高須賀製菓も同じく停電しておりましたので、ご飯を供給できない状況でした。9月9日に使用する予定だったご飯については、前日の8日に準備されていたので、そちらにつきましては廃棄させていただいております。また、その他一部当日食材についても、物によっては業者の方で引き取りができたものもありましたが、引き取りできない物も多数ありましたので、そちらについては買い取りという形で業者の方で廃棄処分を行っております。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

資料1の最終ページに学校からの要望とありますが、今回の台風で樹木等の被害が多数見受けられましたので、既存の草刈機以外にも先生方が扱えるチェーンソーを各校1台ずつ導入したらどうかと思いました。

木村教育長

ご意見ありがとうございます。他に、ご意見、ご質問はございませんか。  
(質問、意見等なし)

木村教育長

特にないようですので、以上で「報告第2号」を終わります。

さらに、報告第3号「令和元年度9月補正予算の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

報告第3号「令和元年度9月補正予算の議決について」

令和元年度9月補正予算については、町議会9月定例会において原案のとおり可決されましたので、報告いたします。

内容につきましては追加会議資料の2ページから5ページのとおりでございます、8月の定例教育委員会会議でご審議いただいたものでございます。

なお、町全体の9月補正予算につきましては、9月議会におきまして一部修正が行われましたが、教育費に関する部分には修正はありませんでしたので、8月の定例教育委員会会議でご審議をいただいた補正予算案のとおり、町議会でも可決されたところがございます。そのため、報告第3号の文言につきましては、「原案のとおり」とさせていただきます。以上です。

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等はございませんか。

(質問、意見等なし)

木村教育長

特にないようですので、以上で議題を終わります。

---

#### 4 次回会議の予定

木村教育長

続きまして、「次回会議の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、令和元年10月25日(金)午後2時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして11月の予定ですが、11月28日(木)午前9時30分から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

事務局の説明のとおり、次回会議は10月25日(金)午後2時から、11月は28日(木)午前9時30分から行うことでよろしいですか。

(全員了承)

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終了します。

---

#### 5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、「教育長・教育委員の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(事務局説明)

木村教育長

事務局から説明がございました。お聞きのとおりご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終了します。

---

## 6 その他

木村教育長

続きまして、「その他」を議題とします。事務局からその他はございますか。

吉村学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

吉村学校教育課長

平成31年4月18日(木)に、小学校6年生と中学校3年生を対象に実施された「全国学力学習状況調査」の結果について、ご報告させていただきます。

まずは、資料2をご覧ください。

酒々井町の場合は、千葉県教育委員会と同様、以前から正答率をもとに結果を公表しています。公表につきましては、点数にはふれず、全国の平均正答率との差をもとに正答率の差が±1.9以内であれば「同程度」、正答率の差が±2.0～±4.9であれば「やや上回る」または「やや下回る」、正答率の差が±5.0以上であれば「上回る」または「下回る」の文言を使って公表するとともに考察を説明するようにしています。

教科に関する分析についてですが、数値の公表ではなく、先ほどと同様の文言を使って公表します。

また、指数を用いた分析をする場合があります。例えば、経年変化を見るもの、領域や問題形式を相対化した分析などです。問題は毎年変わるため、平均点も毎年変わります。数年間を比べるために、平均正答率の比較では不都合があるからです。また、話すこと、聞くこと、書くこと、読むこと、言語事項、選択式問題、短答式問題、記述式問題をレーダーチャートに表して分析する場合も、それぞれが別々の正答率であるため、指数を使うこととしています。

資料1をご覧ください。

今回の調査から、国語科・算数科の基礎基本問題であるA問題・活用型問題のB問題という分け方はしないようになりました。

各学校の教科ごとの正答率と全国正答率、そして、指数やその差は表にあるとおりです。

小学校国語科の正答率の差は、酒々井町全体では、言葉としては「全国平均を、やや上回る」ということとなります。小学校算数科は、酒々井町全体では、「全国平均と同程度」ということとなります。

中学校国語科及び英語科では、「全国平均を、やや上回る」ということとなります。数学科では、「全国平均と同程度」ということとなります。

各学校の課題ですが、小中学校ともに、算数・数学科が弱いことがあげられます。

また、この資料から読み取ることができませんが、詳細に見ていきますと、小学校については、国語では書く力が、算数では数学的な考え方を文章と数で表すことが弱い状況でした。

中学校は、国語の書く能力が強く、「話す・聞く能力」が弱い傾向が、数学では、関数領域・数学的な考え方・記述式が弱いという傾向が見られました。

なお、今回は、参考値となっておりますが、中学校英語の「話すこと」が全国平均を上回っており、英語の「聞く」領域も同様に上回っていることから、早期からのALT配置・英語力強化の効果が出てきていると考えています。

今後は、小学校では、書く力の育成、また、小中学校ともに、文章や図を読み解きそれを表現する力、また、与えられた情報を整理して活用する操作能力を鍛えていく必要があると思います。

各学校では、現在、結果を分析していますが、10月23日の教務主任・研究主任会議で実態を共有し、授業改善を進めるべく対策を協議してまいります。

最後になりますが、本テストの結果に係る「数値」については、「非公開が鉄則」となっておりますので、十分、ご留意願います。

木村教育長

学校教育課長からもありましたとおり、それほど悪い成績ではありませんが、物議を醸すこともあるかと思っておりますので、資料については慎重に取り扱っていただきたいと思っております。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

数値を見させていただくと、昨年と比較しますと問題も対象の子どもも全く違いますが、数値的にはアップしているように感じます。ただ、学校差があり、地域性等があるので一概に良い悪いは言えませんが、先生方の子ども達に指導する力がアップしていると、この数字を見て感じます。以前は、もう少し下回るとい言葉の方が多かったように思いますが、今回の数値は下回るといってもそんなに大きく下回るわけではなく、先生方の努力・指導力をこの数字から感じられ嬉しく思います。以上です。

木村教育長

学校名が入っているので、片方が良くて、もう片方が悪いと何を教育しているのだと思ってしまうのですが、決してそういうわけではありません。学校の置かれている状況が違うので、一概に良い悪いは言えません。

ご意見、ご質問等よろしいですか。

ほかに事務局からその他はありませんか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

A4の両面の資料をご覧いただきたいと思っております。

文化ホールの受付方法の変更ということで、主に、先着順であったものを抽選にする、また、9ヶ月前の月の初日に1ヶ月分を対象として受け付けるということで、12月1日の申請分から変更したいと考えております。

現在、利用する日の9ヶ月前に、先着順に受付していますが、休日の場合につきましては、受付開始の9時前の数時間前から並んでいただいている状況で、場合によっては

夜中に並ぶ方もおり、申請する方に過度の負担をお掛けしております。2番目に来た方は予約を取れませんので、また翌週に並ぶという事例がありましたので、近隣の状況等を踏まえて変更しようとするものでございます。

申し込みの例になりますが、現在、2020年11月14日(土)をとる場合は、9ヶ月前の2020年2月14日の9時に開始するというので、その日の早くから並んでいただくこととなっております。②の申し込み期間につきましては、3日間連続して取る場合の例でございます。

次に変更後ということで、利用する日の属する月の9ヶ月前の月の初日、基本的には1日、休館日であれば2日、またその日が休館日であれば3日ですが、1日に9ヶ月前の1ヶ月分を対象に受付をします。受付する優先順位はくじで決定します。同じく①としまして、2020年11月14日を取りたい場合は、2020年2月1日の9時に並んでいる方を対象に抽選することになります。また、②は、13日から15日の3日間取る場合、その9ヶ月前の月の初日、2月1日に受付をするような例でございます。一番下のところになりますが、会議室、多目的室、楽屋につきましては、あまりバッティングすることはありませんので、今までどおりで考えております。

資料の裏面になりますが、具体的には、受付開始日、基本1日ですが、9時時点で正面入口にお待ちいただいている方を対象に、受付の順番を決めるくじを行いたいと考えております。

また、くじを引く順番につきましては、その日に来た方の先着順で考えております。1番を引いた方にその月の中で自分の予定する日を申請していただきます。2番目の人はそれ以外の日を予約するというので考えております。抽選に参加した方の申請が終わりましたら、今までどおりその後は先着順で受付することになります。具体的な日程を12月1日から始めますので、12月1日の場合は、9ヶ月前の9月1日から30日の間に利用する方が優先的に並ぶという予定でございます。表は1年分を予定したものでございます。受付時間は9時から17時で考えております。注意事項としまして、抽選による申請は1団体1人としています。

このような形で12月1日の受付分から変更したいと考えております。この変更の内容につきましては、11月の町の広報紙、10月末の町内回覧、ホームページ、また、ホールを利用していた団体には直接変更の通知を行いたいと考えております。以上でございます。

木村教育長

受付時間は午前9時から午後5時までで、受付開始日の9時時点で正面入口にお待ちしていただいた方を抽選の対象とするというのは、並んでいる方が複数人いた場合でしょうか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

並んでいる方が1人でしたら、抽選は行いません。

木村教育長

17時頃プリミエール酒々井に行ったとして、並んだ人が誰もいなければ、抽選でも



う終わっているということがあるかと思えます。

例えば、既に抽選が終わったか分かりませんが、都合がつかなくて17時頃行った場合、もうその日の分は複数人いたので、9時に抽選が終わっていますということがありますか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

そのようなこともあろうかと思われます。抽選はあくまでもその日の9時に並んでいた方だけですので、例えばその日に誰も並んでいなければ、1番目に来た方は、今までどおり通常に予約できます。

あくまでも9時の時点で複数人いた場合、抽選を行います。

また、一方で、都合がつかなくて9時に並べなかった方が17時に来たとして、9時に複数人が並んでいれば抽選は終わっているということになります。その場合は、17時の時点で残っている日時をご予約いただくことになります。

木村教育長

9時までに並んだ人で抽選を行うということで、例えば9月2日の分については、12月1日の9時までに並んだ人達で抽選を行うことと思えます。9月2日に使いたいという人が、後で気づいてその日に申し込みをしたいと言っても、そのときには既に予約受付が終わっているということですか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

予約が入っていれば、申し込みはできません。

木村教育長

9時までにいらっしゃった方が優先的に予約できますが、早朝に並ぶ等の必要はなくなることと解釈しました。

ほかに事務局からその他はありませんか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

あともう1点ございます。

10月26日にオータムコンサートが開催され、委員の皆様にもご参加いただきたいと思います。毎年参加者は抽選ということで、今年も往復ハガキにより9月18日までの消印で受付をさせていただきました。席は350席ありますが、小・中学生の席があるので、一般の方の席が最大214席用意できます。しかし、往復ハガキにより313通の応募がありましたので、残念ながら99人の方には落選の通知を送付させていた

だいております。

昨年は落選者が40人程、一昨年は80人程でしたが、今回は100人程ということで人気があるようですが、残念ながらそういった状況でございます。以上でございます。

木村教育長

ホワイエでも鑑賞できたかと思いますが、いかがだったでしょうか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

落選した方には、落選の通知のなかにホワイエにおいてモニターで鑑賞できる旨記載しております。

木村教育長

増築工事で部屋ができると、鑑賞できる方が多くなると思います。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

もう1年経ちますと増築工事が完了しますので、新しくできた広い部屋で多くの方がモニター鑑賞できるようになるかと思えます。

木村教育長

委員の皆さんからその他はございませんか。

(教育委員その他なし)

木村教育長

ないようですので、以上でその他を終了します。

---

## 7 閉 会

木村教育長

以上をもちまして、本日の日程に掲げました議事は、すべて終了しました。

酒々井町教育委員会9月定例会議を閉会といたします。

(15:27)

---

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員  
こども課